

コンシェルジュ便り

今年は残暑が厳しく、夏が長かったように感じましたが、暑さが過ぎるとあっという間に肌寒さを感じる季節になりました。周りでも鼻水や咳が出ているというお子さんが増えてきています。ウイルスの流行に関係なく、手洗いうがいは習慣付けておきたいですね。

ちなみにお子さんの平熱はご存じですか？おひさま広場でも感染拡大防止のため、来所時に検温チェックのご協力をいただいておりますが、日頃のお子さんの平熱を知っておくことはとても大事です。季節柄、色々な病気が流行するこれからの時期、平熱を知っておくことでお子さんの体調の変化に気付きやすくなるかもしれません。毎日の検温をぜひ心掛けてみてください。

お子さんの要求に先回りしていませんか？

お子さんの振る舞いを見ていれば欲しがっているものが分かるからと、お子さんが言葉にしないうちに親が先回りをしてしまっているいませんか？例えばお子さんが親の手を引いてお菓子のある戸棚に連れていったとします。親は何気なくお菓子を出してしま

いますが、お子さんは連れていけばお菓子を出してもらえと思い、言葉で伝えることの必要性を感じにくくなってしまいます。お子さんの言葉を引き出すには要求を言葉で伝えることを促してみてください。「ちょうだいって言うんだよ」と教えてあげることも必要ですね。



栗の雑学

栗を英語でいうと「マロン」と答える人も多いはず。でも実は「マロン」はフランス語。英語では「チェスナッツ (chestnut)」といいます。知らなかった方も多いのでは！

絵本のススメ

読書の秋。お家時間の過ごし方の1つとして読書はどうですか？大人の読書ではなく、お子さんとの読書について。読書というより「読み聞かせ」や「絵本で遊ぶ」という感覚で楽しんでみてください。今回はおひさま広場にある絵本から選んで載せています。

【0～2歳児には】



目（色）や耳（音）で楽しむ絵本を。リズムカルに読んであげたり自分でページをめくって遊ぶ、見る可以选择するものを選んで下さい。

【2～3歳児には】

お話ができるようになってくるので絵本を見ながら一緒に会話や発見ができる絵本がおすすめです。



【4～5歳児には】



主人公と一緒に笑ったり悲しんだり絵本を通して色々な経験ができる時期。世界観が広がるようなストーリーやもっと知りたいと好奇心が持てるような絵本を。

【生活習慣を身につけたい】

習慣付けは毎日繰り返すことが大事。絵本を見ながら一緒にやってみるのもよいですね。



好きな本や好きな部分だけを見る、ページをめくって触るだけでも十分！それは絵本に興味があるということです。